

P1

150W+150W Stereo Power Amplifier



from Gloucestershire England

英国 ATC から待望の SCM パッシブスピーカーにマッチしたアンプが発売されます。その第三作が P1 ステレオパワーアンプです。

ATC Loudspeaker Technology Ltd. はモニタースピーカーの分野で比類なき成功を収めています。スタジオ、ブロードキャスト、ホールなど業務用の分野に止まらず、ハイエンドオーディオの世界でもそのスタジオクオリティをお届けしてきました。P1 は ATC パッシブスピーカーに最適化されたパワーアンプとして 4 年の開発期間を経て登場いたします。鳴らしにくいと言われる ATC パッシブスピーカーへ、ATC スタンドの回答がここにあります。

P1 ステレオパワーアンプです

P1 は ATC の SCM パッシブスピーカーが持つ能力を最大限発揮するように企画、デザインされました。ご存知のように ATC ではアクティブタイプのパワーアンプ、チャンネルデバイダーを内蔵したスピーカーシステムを 30 年以上前から数多く製造してきました、もちろんすべて自社内で。スピーカーユニットをいかに正確に動作させるか、それはアクティブスピーカーの内蔵アンプのデザインによります。ATC はそのすべてのノウハウをこの製品に注いでいます。

P1 はスタジオサウンドの高度な要求からオーソドックスに広い帯域幅、低い歪率、低い雑音と高い出力で設計しました。結果としてこれは Dynamic & Precise Sound、Well Balanced をもたらしました。

P1 はインテグレートッドアンプ SIA2-150 のパワー部を独立させ、L/R 電源部からモノブロック仕様になっています。P1 はクラス A/B でチャンネルあたり 150W の出力ですが、最初の 2/3 はクラス A 動作です、ここにポイントがあります。電源用には専用のトロイダル型ビッグサイズトランスを搭載しています。

入力アンバランス (RCA)、バランス (XLR)、アンバランスには LINK OUT 機能があります。スピーカー出力は 1 系統、ヘッドフォン出力があります。メイン電源スイッチはリアパネルにありますが、IR リモートの ON/OFF スイッチがリアパネルにあり、プリアンプ CA2 のリモコンまたは本機のリモコンで standby ON/OFF ができます。

本機のフロントは上下にカーブした 12mm 厚の曲線アルミ合金パネルとドーム型状で統一された切削加工のパネルスクリューなどプリアンプ CA2 と統一されたユニークなデザインとなっています。

カラーはスタンバイ時の赤、オペレーション時の緑 LED のみ、モノトーンでアンプに見えないシックな仕上がりです。

主な機能

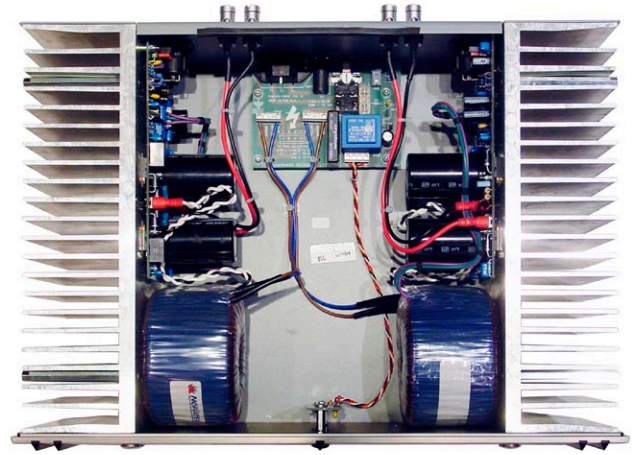
クラス A/B でチャンネルあたり 150W の出力ステージ。

完全な L/R モノブロック仕様。

アンバランス入力の LINK OUT 装備。

製品仕様

- 周波数特性：2Hz-400kHz (-3 dB)
- 出力：150W+150W (8 Ω)
- 入力：バランス XLR、アンバランス RCA
- LINK OUT：RCA
- 入力感度：2V
- 入力インピーダンス：10k Ω
- スピーカー出力：1 系統、バインディングポスト
- S/N 比：110dB 以上
- クロストーク：100 dB 以上
- 高調波歪率：0.002%/-95dB
- スタンバイ時消費電力：80W
- 付属：リモートコントロール（電源 standby ON/OFF）
- 外形寸法：W448 x H140 x D338（ノブ / 端子含む）mm
- 重量：18.25kg
- 価格：400,000 円（税別）



内部



リモコン



リアパネル